

## 平成25年度第1回伊予市行政評価委員会

日 時：平成25年7月23日 18時00分～20時00分

場 所：第3委員会室

出席者：武智市長 妹尾委員 門田委員 福岡委員 芳岡委員 西畑委員 曾根委員  
事務局（武智 窪田）

### 1 開会

### 2 委嘱状交付

### 3 市長挨拶

### 4 委員自己紹介

### 5 議事

#### (1) 行政評価委員会・行政評価制度について

行政評価委員会の位置づけ、委員の任期等

#### (2) 委員長選出

妹尾克敏委員長

#### (3) 副委員長選出

門田眞一副委員長

#### (4) 今後の開催日程

7月23日（火）、8月2日（金）、8月23日（金）、9月5日（木）、9月24日（火）、10月7日（月）、10月21日（月） いずれも18時30分～

#### (5) 説明事項

(ア) 行政評価委員会・行政評価制度について

(イ) 審議会の権限について（担当職員の出席の求め・説明）

(ウ) 委員公募、会議公開の原則、傍聴、会議録等について

#### (6) その他（質問事項）

(ア) 意見公募制度の実態及び行政評価委員会への反映について

(イ) 行政評価と総合計画等の施策との整合性について

(ウ) 1回当たりの審議件数について

(エ) 事務事業シートの内容確認を直接職員に行うことについて

## 議事録

### ○事務局

委員会は、伊予市行政評価に関する条例及び伊予市行政評価委員会規則をもとに運営していきたい。

行政評価に関する条例第6条において、市長の附属機関として伊予市行政評価委員会を置き、市長の諮問に応じ市が行う行政評価に関し調査、審議していただく位置づけとなっている。

～行政評価委員会の任務、委員数、構成等について説明～

それでは、規則第4条第1項に基づき、委員長の選出を互選によりお願いしたい。

### ○委員

引き続き、妹尾委員に委員長を受けていただければと思うので、推薦したい。

### ○事務局

妹尾委員をお願いしたい御意見があった。皆様それでよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ○事務局

それでは、妹尾委員に委員長をお願いしたい。続いて、副委員長の選出を互選によりお願いしたい。

### ○委員

これは門田委員が一番適任と考えるが、どうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ○事務局

それでは、副委員長は門田委員をお願いすることで決定したい。正副委員長が決まったので、これから委員長に議事進行をお願いしたい。

### ○委員長

これまでの説明で何か質問等々あれば、お受けしたい。

### ○委員

3年前から比べるとシートや仕組みが非常に進歩していると思う。今現在、内部評価したものを市民に公表し意見を公募しているが、そこで受付けた意見は、この行政評価委員会にフィードバックされることになっているのか。また、どれくらいの件数があるのか分からないが、ホームページに意見公募のシステムができて、うまく機能しているのか。

### ○事務局

行政評価委員会と市民の意見公募とは直接に関係はない。また、現在1次評価（H24事務事業）までの結果を市民に公表しているところだが、残念ながらこれまで意見をいただいた事

例はない。もしあれば、行政評価委員会にも意見の内容を報告するが、今のところ、市民からの反応はない。行政評価委員の中には市民目線で意見を言っただけの方がおられるため、市民に代わる役目も果たしているのが今の状況である。

#### ○委員

総合計画策定審議会にて、2006年度から2015年度を計画期間とする第1次伊予市総合計画がつくられ、私達の任期は総合計画の施策に基づいた評価を行わなければならない時期と重なっていると思う。そうした意味もあり、私も最初に行政評価とかかわった時には、双海・伊予・中山のそれぞれの行政の仕組みが違っていたため、それらに整合性を持たせるよう1件ずつ評価を行ってきた。

今期は総合計画等で掲げている施策が実際に取り組みられているかどうかのポイントになるだろう。森に例えると、1本1本の木は一つ一つの進度に基づいてチェックを行っているが、森の全体については中心的な課題として何が残っているのかを知る必要がある。この総合計画に基づく施策や事務が有効に進んでいるか、どのくらい達成しているかの診断も大事かと思うので、行政の事務方から少し資料を提供してもらって、総合計画・実施計画の課題や具体的な問題を示してもらえると議論しやすいと考える。

#### ○事務局

総合計画は残り3年の期間が残っているが、皆様の任期は2年間で計画期間が1年余る状態となっている。これは、市の総合計画を昨年度に1年間延長したことによって、皆さんの任期満了の1年後に総合計画が終期を迎えることとなった。

また、総合計画は、昨年まで行政改革・政策推進室が担当し、行政評価と同じ部署で取り組んでいたが、この度の機構再編により、まちづくり創造課がこの総合計画の進捗管理を行い、新たな総合計画を策定することになった。

総務課は、その総合計画の達成を目指して取り組む事務事業の行政評価を行うが、その結果を踏まえて次の総合計画に生かす部署は、まちづくり創造課となっている。

今後、まちづくり創造課が2年間をかけて新たな総合計画を策定する計画を持っている。となると、今年具体的な動きはなく来年度から、まちづくり創造課が今の総合計画の推進上にどんな問題があるかを踏まえて、新たな計画の策定に取り組んでいくことになるだろう。

たちまち、委員の皆さん全員が行政評価に慣れることを優先に評価を行っていただき、来年度から委員が言われた視点も意識し評価を行えば良いと思っている。

#### ○委員長

行政評価システムの実施フロー図をごらんいただいた結果、かなり長丁場になるということだけは感じ取っていただけたのではないかと思うが、これまでのところはよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長

続いて、今後の委員会の日程について事務局から説明いただきたい。

○事務局

本日1回目は、無事正副委員長の選任をいただいた。先程、制度の説明を行い審議日程の決定をいただくところである。

おおよそ、二、三週間に1回のペースで、2～7回目まではシートを見て審議を行っていただく期間を設定している。

評価いただいた内容を短い言葉にコメント化して表現していた。コメント化によって委員の言葉のニュアンスが違ってはいけないので、10月中旬に最終確認いただくことを外部評価結果の確定という表現で入れている。

それと同時に、10月上旬には、5回目まで審議いただいたものについて、経営者会議で最終判断を行う1回目の会議を開催する。5～7回目くらいの内容について、11月上旬の2回目の会議で最終判断を行い、12月議会の最終報告に間に合わせる予定である。

その間、二、三週間に1回のスケジュールが大体の予定で、最後に1月下旬に25年度事務事業の中から評価したいものを抽出していただく会議が9回目として1月下旬に入ってくる。審議の経過を踏まえて、掘り下げた審議を行なう可能性も考慮しておく必要から、プラス1回の会議を持てるよう、余裕を持った日程を組んでいる。

2回目から前委員により抽出している24件の事務事業の評価を行っていただく。4回目が開催される8月頃までには、2次評価者の評価が終わるため外部評価に付す事業の追加分が決まると思われる。この頃には何件の外部評価を行っていただくかが確定する時期となる。

○委員長

前年度は、トータルで何件を評価対象としたのか。

○事務局

昨年度は69件の事務事業を8回の審議で行い、全部で10回の開催となった。件数が多くなったのは、前委員に抽出を初めてお願いしたところ54件を抽出いただいた結果、2次評価者の部長からどうしても評価していただきたい事務事業や縮小や廃止となる事業があったため、プラス15個の外部評価に付する事業が評価に上がった。

○委員長

確認、質問があれば、お願いしたい。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長

スケジュールを承認いただいたということで、次回開催の日時を決定していきたい。

～調整～

○委員長

次회가、第2회가7月23日火曜日の18時30分から、第3회가8月2日金曜日の18時30分、第4회가8月23日金曜日の18時30分、第5회가9月5日木曜日の18時30分、第6회가9月24日火曜日の18時30分、第7회가10月7日月曜日の18時30分、第8회가10月21日月曜日の18時30分と  
いうことでよろしくお願ひしたい。

○事務局

審議の手法になるが、審議会の権限として必要があると認めるときは議事にかかわる者に出席を求め、意見もしくは説明を聞き、または必要な書類の提出を求めることができる。評価シートについては、事務局が個別に一つ一つ指導して作成したものではない。各課から一人の代表者を集めた研修会を行い、代表者から説明を受けてそれぞれの担当者が評価を行っているが、前任の委員からもシートが説明不足とのお叱りを受けたり、表現不足、丁寧さがなかったりと、まだそうした事務事業が見受けられる状態である。

シートの内容を見て、これでは進歩していない、わからないということであれば、担当課から直接話を聞く機会を設けてもよいが、会議が夜間となり、何件もの事務事業を違う課にまたがって審議を行うとなると、1時間待ってもらふ課が発生するという待機の問題が出てくる。

そうしたことに対応する運営方法も、考えようによっては6時半からの最初の一、二件の事務事業は直接聞きたい事務事業の評価を先に評価する。それ以降の審議は直接聞かなくてもよい事業を審議することで対応できると思うが、そうした制度を活用するのであれば、その機会に応じて事務局が各課と調整する構えもある。

○委員長

何回かやっていくうちに、いろいろ波風が立ったりするが、そういうことも含めて遠慮なくこの委員会では、まさしく忌憚のない発言をちょうだいしておくほうが、今後のためにはよろしいかと思う。変に遠慮をされないで、シビアに対応していただければと思う。

ほかに何か今日の時点で決めておくことはないか。

○事務局

今まで概要について説明をさせてもらったが、残りの資料について、お知らせしておきたいことがある。

まず、自治基本条例の資料について、審議会等の運営については自治基本条例上で定められている。この審議会等については、設置する場合、全部または一部を公募により選任するよう努めなければならないことから、一部の方に公募により着任いただいていることをご承知いただきたい。

あと、委員の公募並びに会議、会議録の公表に関する規則があり、12条に会議の公開が原則となっている。しかし、必要があると認めるときは、委員全員の同意を得て非公開にすること

ができるとなっている。

今回の1回目の委員会も、市のホームページで会議の公開を公表している。ただし、審議案件はありませんというアナウンスを入れていたためか、1回目の会議の傍聴者はなく、今日、ここで会議が行われている。

会議の傍聴についても定めがあり、非公開としたものを除き会議を傍聴することができるということを14条にうたっている。もちろん秩序維持に関して長に従わなければならないこと、会議資料の閲覧についても傍聴人がいたときは会議に付す資料は見ることができる。

16条は、会議の公開・非公開等にかかわらず、会議終了後速やかに会議録を作成して、公開の会議についてはホームページなどで公表をするようにうたわれている。

○委員長

会議は原則公開、会議録も公表するということの説明。よろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員

これから平成24年度の事務事業の24件を順次評価していくということで、今日配ってもらったのは10事務事業か。

○事務局

今回、少し多目に配らせていただいている。前期はかなり無理していただいたので、50件ぐらい見ていただくペースが最良と考えている。50件となると、1回につき7件を見ていけばよい良いだろう。

○委員長

とにかく中身はもちろんだが、形式・様式を含めてこれよりはこちらのほうが良いという意見があればどんどん出していただきたい、まさしく外部評価なので。

○委員

担当の書いてあることが非常に短くまとめられているため、具体的などころが見えてこない部分もある。担当者がどういう評価をしたのかを聞けると、よりリアリティーがあるが、それは時間に限りがあるから、どうしてもものことでは。

○委員長

それも委員会の中で合意形成されれば、先ほど事務局から説明があったような形で、直接出席してもらいましょう。

○委員

シートをもらったが、これはどういう意味かということを直接担当者に聞いてもいいか。

○事務局

それは結構。以前の委員には電話を直接入れて、担当課の話も聞いたりされた方もいた。

○事務局

当初このシートを作成するときの様々な議論の中で、担当者が事業に関して厳しい評価をすると、その受益者から非難を浴びるのではないかとか、そうしたことを意識した場合に正確な評価につながるのかという議論もあった。それでも説明責任という視点で職員の実名を公表する中で評価を行うことを優先すべきとの判断で、職員の名前を入れている。

それに対して、異動により担当者が代わっている者も出てくると思うが、新しい担当者が答える義務は当然あるわけだから、そうした形で聞いていただくのは結構。

なお、追加資料が必要だという話であれば、先に事務局へ要求していただければ、担当課に伝えて追加資料を準備したい。そのあたりは評価を進行しながら要求していただきたい。

最後の資料の2冊の冊子。ひとつが伊予市として議会に報告している昨年の650件全ての評価の結果。別紙と書いているのが伊予市行政評価委員会として外部評価の結果を取りまとめたもので、一番下段に外部評価をコメント化したものが載っている。それぞれのページの一番下に外部評価という欄があり、皆さんが評価していただいた内容がこうした形でコメントとなって報告書の中に入る。会議録の中にはもう少し詳細なことが残るが、結果として取りまとめたものがこうしたコメント文になっているのがこれまでの取組である。

以上、報告をしておきたい。

○委員長

この外部評価という部分が我々の生の声だというふうに受けとめていただければと思う。

○事務局

それでは、以上をもって第1回伊予市行政評価委員会の全ての予定は終了。本日はこれにて閉会。